

報道関係各位

ニュースリリース

2020年1月31日

株式会社インテージヘルスケア

2019年12月度 市販薬(OTC)市場 薬効別ランキング
ジェルタイプなどの手指消毒剤が売上前年比178%
昨年の約2倍のインフルエンザ報告数の影響で

株式会社インテージヘルスケア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：仁司与志矢、以下インテージヘルスケア）は、全国一般用医薬品（OTC）販売動向調査のデータを基に、「2019年12月度 市販薬^{※1}市場 薬効別ランキング」を発表しました。

※1 市販薬：ドラッグストアや薬局で販売される一般用医薬品（OTC）のこと。当社データは指定医薬部外品を含みます。

◆ 12月度の販売金額は1,052億円、前年同月比98.4%だが、過去5年間でみると年平均並み「市販薬市場の販売金額推移」

市販薬市場の販売金額推移



12月度の市販薬の市場規模は1,052億円、前年同月比98.4%で3か月連続のマイナスでしたが、過去5年間の12月の平均を100とした場合の指数は100.8であり、年平均並みという結果でした。

◆ 昨年の2倍のインフルエンザ流行の影響で、手指消毒剤が売上前年比178%と大幅増！
「好調薬効トップ5、不調薬効ワースト5（金額前年同月差）」

当月度好不調薬効 前年差

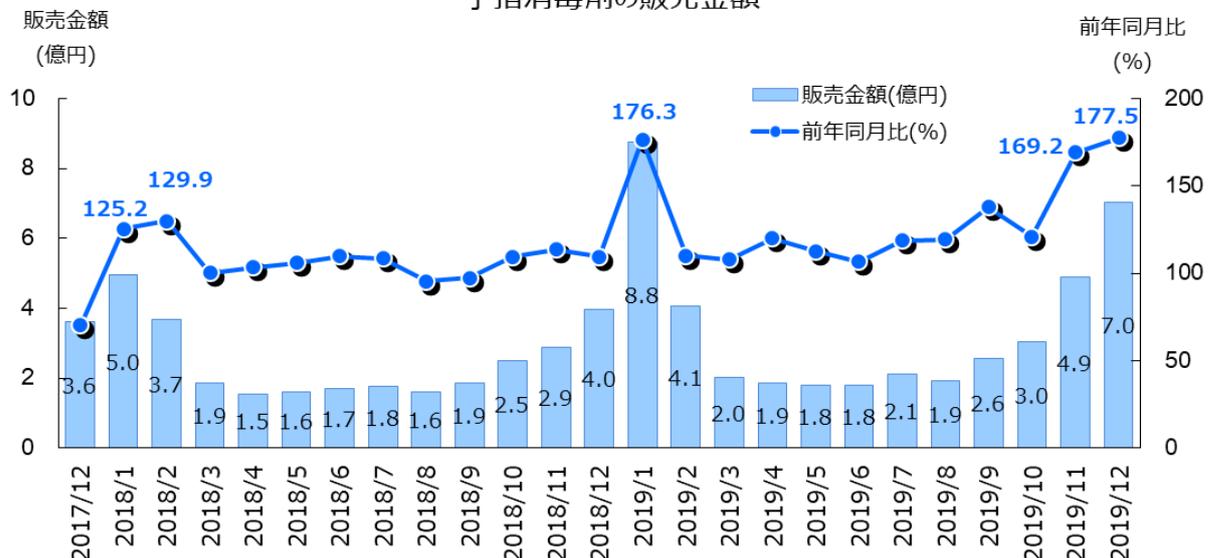


12月は前年と比べると気温がやや高い地域が多く体調を崩す人が少なかったためか、総合感冒薬の売上が前年比マイナス4.5億円と大きく下回りました。風邪の流行とともに売れるミニドリンク剤も同様でした。また肌の乾燥による痒みに悩む人も少なかったようで、皮膚用薬（殺菌消毒剤除く）も不調でした。

一方で、12月のインフルエンザの報告数^(※2)は昨年と比べると2倍以上でした。インフルエンザの流行にあわせて売上が増加するのが殺菌消毒剤。前年比プラス2.2億円と好調で、中でもジェルタイプの指定医薬部外品を中心とした手指消毒剤が前年同月比178%という結果でした。

※2：国立感染症研究所ホームページ（<https://www.niid.go.jp/niid/ja/data.html>）より53週までの報告数

手指消毒剤の販売金額



◆SDI（全国一般用医薬品パネル調査）◆1960年調査開始 ※2018年4月度から調査設計を変更

対象業態	OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア
エリア	全国
調査店舗数	3,245 店舗
データ収集方法	POS データのオンライン収集
対象カテゴリー	医薬品、指定医薬部外品 (対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)
調査項目	各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額 など

【株式会社インテージヘルスケア】 <https://www.intage-healthcare.co.jp/>
 株式会社インテージヘルスケアは、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチおよび医薬品開発・製造販売後調査・安全性業務支援をコアビジネスと位置付けています。インテージグループのヘルスケア領域を担う各社※と一体となり、ソリューションを提供。それにより、ヘルスケア領域のあらゆる課題に対して、「医療消費者」起点のデータの価値化による、最適な意思決定をサポートしていきます。

インテージヘルスケアは 2019 年 4 月、株式会社アスクレップと株式会社アンテリオが経営統合し、スタートしました。

※ 株式会社協和企画、株式会社医療情報総合研究所、株式会社プラメド、Plamed Korea Co., Ltd.

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア
 経営企画部 企画・広報グループ 林（はやし）
 TEL：03-5294-8393(代)
 お問い合わせ：pr-ihc@intage.com

【本調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア
 コンシューマーヘルスケア・ソリューション部
 担当：草間（くさま）
 TEL：03-5294-8393(代)
 「お問合せフォーム」<https://www.intage-healthcare.co.jp/contact/service/>